



敬老特集

人生万歳！



敬老の日にあたつて
夫 良 大須賀 理事長

敬老の日は長い年月にわたり社会に尽くしてきたお年寄りに感謝し、長寿とこれから健康を願つてお祝いをする日です。これはある書物によると、聖徳太子が建てた四箇所の院から来ているそうです。仏法修行の道場である悲田院。病者に薬を施す施薬院。病気の者を収容し病気を癒す療病院。身寄りの無い者や氣老いた者を収容する悲田院。四院の一つである悲田院が建てられた日が敬老の日になつたと言われています。

又、長寿のお祝いをすることを賀寿(がじゅ)と言います。まず、「還暦(かんれき)60歳」赤、古希(こき)70歳「紫、喜寿(きじゅ)77歳」紫、傘寿(さんじゅ)80歳「紫、米寿(べいじゅ)88歳」金・茶・黄、卒寿(そつじゅ)90歳「紫、白寿(はくじゅ)99歳」白、百寿(ももじゅ)100歳、上等寿(じょうとうじゅ)100歳以上、茶寿(ちゃじゅ)108歳、珍寿(ちんじゅ)110歳以上、皇寿(こうじゅ)111歳、大還暦(だいかんれき)120歳「還暦の倍」となつてゐるようです。これらの賀寿名称は漢字の言葉遊びのようなものでつけられたものが多く、意味や由来を調べてみると大変面白いです。

悲田院は現在の老人ホームではないかと思います。約1500年前に悲田院を建て、老いた者を収容した聖徳太子は凄い人だと思います。

私たちの施設には還暦を迎えた方々が多く利用していますが、職員一同入所者利用者に対しても最善を尽くし介護していく所存でございます。

社会福祉法人 豊生会 彩幸
<http://care-net.biz/23/houseikai/>

豊橋彩幸

特別養護老人ホーム・ショートステイ
デイサービスセンター・軽費老人ホームケアハウス
居宅介護支援事業所・地域包括支援センター
〒441-3213 豊橋市西赤沢町字深山95
TEL.0532-23-6011 FAX.0532-23-6010

豊川彩幸

軽費老人ホームケアハウス・デイサービスセンター
居宅介護支援事業所
〒442-0846 豊川市森6丁目66-2
TEL.0533-88-9771 FAX.0533-88-9772



ショートステイ彩幸

100歳を祝おう

百歳は「百賀の祝い」といい、百歳以降百歳は「百一賀の祝い」、百二歳は「百二賀の祝い」…のように毎年お祝いをするようになります。

また百八歳は別に「茶寿の祝い」、百十一歳は「皇寿の祝い」とも言われます。

百歳の利用者様の紹介

ショートステイ彩幸でも現在百歳を迎えたれ「百賀の祝い」をされた利用者様が3名いらっしゃいますので、御紹介させていただきます。



Q・得意なことは?

ペン習字や習字
が得意です。
難しい顔をしながら真剣に書かれています。集中すると4、5枚はすらすら書いち
やいます。

ひとことおねがいします!

「うれしいね、そんなんになるかな?」「ありがとうございます!」



小林正 様
百一歳

ひとことおねがいします!

「まあしてないね!」「今後も予定はないね」「けつこう一・けつこうな事だよ」



中川津ま 様
百歳

ひとことおねがいします!

お話し好きで、いつも笑顔が素敵です。

松井と志 様 百歳



ご飯をいつも「美味しく頂いています。」

特に甘いものが好きで、おやつの時間が楽しみにされています。

ひとことおねがいします!

難しい顔をされ、「ありがとうございます」と頑きました。

趣味の小窓 60年ぶりにふれた鍵盤



クラブ紹介『回想法』



野村志ずのさん

「子供の頃はおでんば

娘でね、近所の幼馴染みの男の子と正月の門松をひっくり返して遊んでいたら、いたずらが見つかって追いかけられ、肥だ

めに身を隠したら臭いがしみついて一週間くらい臭いがとれず、散々な思いをしたことがあつたよ。

病気で体が思うように動かないこともあらけど、あの頃のように明るい気持ちを持つて楽しみながら、これからも生きていきたいね。今思うと、当時一緒に遊んだ近所のお兄さん、それが私の初恋だったのかしらね…」

と少しはにかみながら微笑む志ずのさん、少女時代のとても素敵な思い出話をありがとうございました。

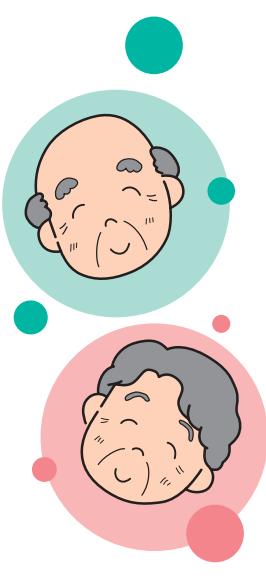
「このピアノはいつでも弾いていいよ」といふ言葉を用意すると遠慮がちにピアノの前にすわりました。レパートリーは「枯葉」「荒城の月」とシブイ選曲。最近では、昔みた映画音楽を思い出し、音をたよりにボロンボロンとひちへ行つとりん」と、練習をのぞきに行く職員を追いかけていたのに、今では誕生会で発表しててくれるまでになりました。次の目標は、両手での演奏です。そうですね、鎌倉さん!!



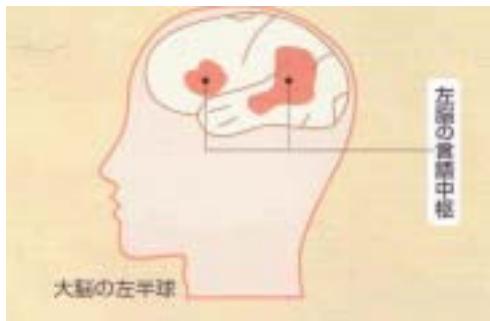
鈴木きぬさん

「小学校時代は、毎年7月の初めから中頃にかけて、田植え休みというのが4～5日あってね、子供たちは皆で田んぼに並んで泥だらけになりながら田植えを手伝つたものだよ。その時、ヒルに噛まれて血をいっぱい吸われて手足が腫れ上がり、かゆい思いをしたこともあって大変だったよ。今は機械で田植えもできて、薬で虫も消毒するので便利になつたものだね。」

施設の中でも、お絞り巻きやエプロンたたみ等、いつもお手伝いをして下さるきぬさん、今一番の楽しみは「家族との面会の時間」だそうです。今も昔も家庭思いで働き者なところは変わりません。これからも元気でどうか長生きして下さいね。



失語症とは、



脳の損傷により、話す・聞く・読む・書く・計算するなど、言葉に関する能力に障害が残った状態。脳卒中(脳梗塞・脳出血・くも膜下出血)や、交通事故などにより、脳の言語中枢が損傷を受けたために起こります。

一般的には、言語中枢は左脳にあるので、失語症の方の身体の麻痺は右半身という方が多いのもこのためです。

失語症の話し言葉の障害は様々で、時々物の名前が浮かばない程度の軽い人から、「はい」「いいえ」の返事もできない程度の重度の方までいます。

失語症のタイプもいろいろあり、

- ・リンゴを「ミカン」と別なまえに間違ってしまう
- ・テレビのことを「タデビ」のように発音を言い間違えてしまう等々

話し言葉だけではなく、程度の差こそあれ、殆どの失語症者は理解することの障害も併せもっています。相手に長い文や早口で話しかけられて理解できなかったり、突然別の話題を話しかけられてついていけなかったりします。

文字も話し言葉同様に理解することが難しい方も多く、かなよりも漢字の方がわかりやすいようです。

失語症の方との会話のコツは



- ・短く、わかりやすい言葉で話す
- ・繰り返して言う
- ・話題を急に変えない
- ・「はい」「いいえ」で答えられる質問をする
- ・漢字で要点を書きながら話す
- ・カレンダー、地図、写真などを使いながら話す

症状には個人差がありますが、五十音表を使って、言いたいことを指さすことも困難です。話していることが理解できなかったり、話が長くなると聞き誤ったり聞き洩らしたりします。

言葉が言えなくなってしまっても、子どもの能力に戻ってしまったわけではありません。認知症を合併しなければ、健常な人と同じように大人としての自覚や判断力を持っています。言葉が言えないからといって、笑ったり子供扱いすることは慎んでください。

失語症の方が話そうとしているときは、せかさないでゆっくり聞いてあげて下さい。話しかけられたことがよく理解できない失語症者には、短い言葉でゆっくり話しかけましょう。文字や身振りなどを併せて使うのもよいことです。失語症者がコミュニケーションを取るためのイラストや文字などが書かれた「会話ノート」のようなものも活用するとよいでしょう。

「伊藤たけ子さん 朝顔を育てる」

「固い土のまじやだめ。柔らかく掘り起こしておかなきや。
雑草もただむしるだけじゃなく根っ子から抜かなきや。」

四階にあるベランダの花壇。

春秋と年一回、ケアハウスの皆さん方と花を植え替えますが、花苗の植え方も「根を柔らかくほぐして深く植えるの。」などと教えてくれる伊藤たけ子さん。

今年は朝顔をタネからまいて、七月に葉が勢いよく成長するといふ垣を作り始め、十センチ以上もある大輪の花が次々に咲きそろいました。

「汗をかくと気持ちが良い。来年はもっとときれいに咲かせたい。可愛がればそれだけ答えてくれるよ。」とつれしそうに話していました。



「遠足」

六月十九日、梅雨の晴れ間に恵まれ暑いくらいのお天気の中、『サンテパルクたはら』へ遠足に出かけました。

ひさしぶりにマイクロバスでの外出も楽しく、おしゃべりもじきやかにはずみます。

建物内の即売所では、旬の野菜や果物、特産品が豊富に並んでいて、早々にメロンなどを買いました。

緑の匂いのする風に吹かれながら

食べた厨房特製のお弁当はとてもおいしかった！

おもわず写真に撮ってしまつほどでした。



時間にゆとりがあったので、ゆっくりのんびりと山の風景を眺め、赤羽根の海沿いを走つてもり打ち寄せる波を見るのもできました。

立ち寄った『あかばねロコステーション』、『田原めつくんはうす』と道の駅二軒

では、皆、びっくりするくらいたくさんさんの買い物を楽しんでいました。



デイサービスだより

本号は、九月発行の「人生万歳」のテーマにより、利用されている方の苦労話や彩幸の歴史スポットに焦点を充ててみました。どなたもそうですが、「しわの分だけ、その方の歴史あり」(筆者の勝手な格言!?)便利で平和な世の中を改めて有難く思います。



Mさんのお話

平成十年から、デイサービスを利用して十二年目であり、今年で九十一歳になられるMさん。私達がお世話をさせて頂く折、良く「満洲引き揚げのあの時は大変だったよ。」とお話されます。今回、その「あの時」をじっくりお聞きしました。



20歳頃のMさん

満州引き揚げ

Mさんは、二十歳で結婚しました。警察官であり、国境警備にあたっていたご主人と共に満洲（現在の中国東北部・ロシア沿海州）に移り、一男三女をもうけます。その後、昭和二十年八月十五日の終戦を迎えますが、同年十月、上官からの召集命令で「一ヶ月の勤めに行く。」と出掛けたまま戻りませんでした。面会を求めますが、「子供達を頼む。」が最後に交わした言葉です。それからMさんは、満洲引き揚げを決意しますが、苦労の連続です。直接、ご本人にお聞きしましたが、本文では書ききれない程、詳細に語って下さいます。二人の幼子とお腹に赤ちゃんがいた体で必死に「日本の地を踏むまでは」と切に願った事でしょう。その際の渡航費用や食料等は、家財道具で物々交換を行い賄つたそうです。道中、お金で雇われた現地の道案内がのらりくらりと急ぐ事なく引率したとの事。昼間は見つからないように怯えて荷物を抱え、闇夜に紛れて移動します。食事など摂らない事も多く、トウモロコシの類や田の水の上澄みをする程度。途中、乳が出ず、穀物を水で溶き、オムツの代わりに自分の着物を裂き代用する事もあったとの事。泣く子には、声が漏れないよう口に綿を詰めたと詳細に語って下さります。同年、十月末頃、帰国されたそうですが、引揚者の事務所に夫の安否を確認し

長刀の松

彩幸の近くにある「長刀（なぎなた）の松」、皆さんは存知でしたか？

長刀に似ている事が由来なのでしょうか。利用されている方々にお話を伺つたところ、当時の様子を聞く事ができました。戦地より召集がかかると赤沢付近の方々は、長刀の松まで出征する方を見送り、大清水駅まで徒步で出征したそうです。場合によっては、今生の別れになる事もあり、「万歳、万歳」とのかけ声が響いた事でしょう。利用者の方々のお話では、松は数年前に枯れてしまつたようですが、「出征軍人別れの碑」が傍に建っています。



当時の長刀の松風景

た所、二十一年三月十八日にシベリア抑留にて亡くなつた事を知ります。結婚生活は七年と決して長くはないMさん。今でもご主人の写真を持ち、強く思つてみえます。道中、「子供を何度も置き去りにしよう。」と思われた程、過酷な状況であつた事が伺えます。そんな苦労などなかつたように元気にお話され、今でもデイサービス彩幸に通つて下さっています。

きっかけは デイサービスでのレクレーション

平成十六年、ご主人の看病疲れで体調を崩され、寝たり起きたりの生活が半年間続き、そんな生活ぶりを心配されたご家族からの相談で、デイサービスの利用が始まりました。当時の様子を思い出す磯田さん。

「あの頃は、何もかもが嫌になってしまって……。はなは、嫌々だったけど、今は友達もできて、体調もこんなに良くなつてね。これも、皆さんのおかげです。何もせず過ごすなんて、申し訳なくて、漢字の練習を始めました。」



「こうして頑張れるのも、皆さまのおかげなんですね。」
と磯田昌子さんは
ハニカミながら話してくれました。

今まで行った漢字ドリルの一部をご紹介！



毎日、続ける事はたやすい事ではないと思いますが、常にご家族や周囲の方々への感謝の気持ちでいっぱいの磯田さん。

漢字の勉強だけでなく、散歩や草取りなど、毎日の日課を笑顔で頑張っています。

これからも…毎日続ける事が目標！

「若い頃は、両親が病気がちで、家の為に働いてきました。勉強などろくに出来なかつたので、今はこうして出来ることが嬉しいです！家族やみんなのおかげです。」

「漢字ドリルは八十歳の頃から始めました。必ず一日に一回は机に座り、ドリルを開くようにしています。そんな時は、頭がボーとして出来ませんが……（苦笑）。集中して出来る時は、一時間や二時間は行つてます。最近では、クイズ番組の漢字の問題も楽しくなりました。」

今は…漢字の練習を始めて3年目！

※日々の生活の中で認知症予防を実践されている方をご紹介します。

地域包括支援センター

毎日の練習で漢字の腕前 漢字検定四級レベル

「皆さんのおかげです」
笑顔で語る磯田昌子さん（84歳）

皆様こんにちは。今回は当事業所の介護支援専門員（ケアマネジャー）をご紹介します。

居宅介護支援事業所彩幸

的確なアドバイスができているか不安に思う事もありますが、せめて良き相談相手になれればと思っています。
<小久保>

今年でケアマネ7年目私のモットーは“一生懸命”です。何事にも自分なりに頑張ってます。
<萩森>

今年4月からケアマネ業務につきましたが、分からぬ事ばかりで勉強中です。新人らしく（笑）謙虚に頑張ります。
<宮内>

写真、円いですねえ…（笑）人柄、ケアマネ業務とともに円熟していきたいものです。日々成長するケアマネであるよう努力します！
<光島>



『在宅介護に安心と安らぎを』

熱き心を持つた4名が在宅介護をサポート致します。
どうぞお気軽にご相談下さい。

若い頃に皆さんいろいろな趣味・特技を持つ生活されていました。茶道に華道だったり、書道に和裁など多種多様なものがあります。豊川彩幸の居宅で担当している方の中で現在も若い頃の特技や趣味を続けていらっしゃる元気な方を紹介したいと思います。

輝！喜道楽

～楽しみ喜んで進む人生～



高井さん
八十九歳

Q 趣味、特技は？
A 和裁かな。16歳からやっている。
Q 長く続ける秘訣は？
A 好きだから、そうじゃなきゃ続けられないよ。

Q 資格がいるんですよね？
A 56歳の時に東京まで資格を取りに行ってそれから教室を開いて生徒さんに教えていたよ。まだまだ現役でやつていくよ。

ケアマネより

訪問時、時間があると作業場で針を持ってみます。職員が浴衣の裾上げに奮闘していると世話になっています。



伊藤さん
九十一歳

Q 作業は何時してるの？
A 細かい作業だけど、毎日しています。作り始めると時間を忘れて作業をしちゃいます。

Q 長く続けるコツ秘訣を教えてください
A 好きな事を楽しく行なう事が大事かな。もちろん、アートフラワーはこれからも続けていきますよ。



Q 趣味を教えてください。
A フラワーアートといって布を染めて花を作ります。

Q いつごろから始めたんですか？
A 30歳頃から…60年位続けてます。月に一度教室に通って新しい作品を習ってます。



飾ってある花を自分で作られた花と教えてもらった時に、本当におどろきました。訪問した時に作品を見せてもらうのを楽しみにしてます。

利用者様にあつたデイサービスを探し、再度挑戦できる何かを見つけると素敵な生活になります。そんな生活のお手伝いを今後もしていきたいと思います。

歳を重ねると、する事がないとついいつい時間持て余してしまいがちですが、若い頃の趣味や特技をもう一度思い出してチャレンジしてみませんか？またデイサービスでも書道や絵手紙などの教室やレクリエーションを提供しているところもあります。

ケアマネより

玄関や居間の飾り／作品が季節に合わせ変つているので、訪問すると季節を感じる事ができます。次回の展示会も楽しみにしてます。



新井さん
八十四歳

Q 趣味はなんですか？
A 友人と始めた絵手紙です！

Q 始めたきっかけは？
A デイサービスで絵手紙の先生に習ったのがきっかけです。最近は、絵手紙教室に出掛けます。

Q いつ絵手紙をかいてるんですか？
A デイサービスに出掛けた時に二時間ほどしてます。友人と共に作業すると集中してできます。

Q 絵手紙の「良さ」「楽しみ方」を教えてください。
A 自分の感じた季節(自然)を相手に伝える事ができる事かな。それを知人との交流に使えるのもいいわね。展示会などに出す事も楽しみね。

Q 今後の夢・目標は？
A 自宅の庭にある自然(花・野菜など)をすべて絵手紙に残す事かな。

ケアマネより

訪問時、時間があると作業場で針を持ってみます。職員が浴衣の裾上げに奮闘していると世話になっています。

ディサービスだより

豊川彩幸一番のご長寿をご紹介します。

辻 住江様

七月五日で百一歳になりました。
温かいご家族に囲まれ穏やかに生活されています。

シルバーカーを押し元気には歩いておられましたが、年明けより転倒が多くみられるよう

になり、今年三月にベットから転落し右上腕骨折し自宅療養されていました。しかし、今はすっかりお元気になられ、地域の友人との会話を楽しみにディサービスへ通われています。

いつも穏やかで、多くの方を癒してくださっています。人生の大先輩からは学ぶ事も多く、日々勉強させていただいております。

レクリエーションにも積極的に参加され先日のボーリング大会では景品をかけ、参加者皆で盛り上がりました。重たい玉も

「わし 持てるでいいよ~」と一人で玉を抱え

「ヨイショ~」

と声を掛けながら投げている姿を拝見し、職員やご利用者様と共に元気を頂きま

した。



利用者様の作品集をご紹介します。



藤岡ひで子様作

書初めにて、この作品を発表してくださいました。そこにはいた皆が納得しうなずきました。

こじだけの話、私の座右の銘にしています。

ボランティア交流会

書道教室・絵手紙教室・アレンジフラワーなどボランティア講師の方よりアドバイスを受け、参加者の皆さんはご自分の感性を生かし作品作りに取り組まれています。



絵手紙教室



いつもお世話になっているボランティアの方々を一部ご紹介いたします。

マカホブリーズ(ハワイアンバンド)さん

ウクレレ・パークッシュョン・ギターなどの演奏とフラダンスを披露してくださいり、温かな雰囲気でフロアが包み込まれていきます。



むさし会(三味線)・裕の会(大正琴)・げんき会(踊り・レク・歌)などなど…その他多くの皆さんのが素敵な演奏や踊りを披露して下さり、楽しい時間を過ごさせて頂いております。

9月
特別企画!!

好きな歌・思い出のある歌を教えてください

ケアハウス豊川彩幸 長寿の方に聞きました!!



今年度長寿(90歳以上)を迎える方が、当ケアハウスにも大勢みえます。米寿(88歳)の方も巻き込んでお題を【歌】に絞り、楽しい思い出と笑顔も交えてお話を伺いました!!

小さな頃の子守唄から若い頃の流行歌、そして現在に至るまでたくさんの歌が周りにあって歌ってきたと思います。世代や生活環境が違えばそれに思い入れも違います。

《好きな歌・思い出がある歌ってどんなのですか?》
「唱歌、童謡ならたくさん歌ったね~。」



《例えば? どんなの? ?》

- ・荒城の月(春高楼の花の宴~♪)
- ・故郷(兎追いしかの山~♪)
- ・鉄道唱歌(汽笛一聲新橋を~♪)
- ・赤い靴(赤い靴はいてた女の子~♪)



《流行歌とかで思い出すものはないですか?》

・籠の鳥
「歌いやすくて覚えやすかったから、当時だれもが知っていたよ。今でもすぐ歌える。」

??籠の鳥って??

- ・野崎小唄(野崎参りは屋形船でまいろ~♪)
- ・美しき天然(空にさえずる鳥の声~♪)
- ・銀座の柳(植えてうれしい銀座の柳~♪)
- ・旅の夜風(花も嵐も踏み越えて~♪)



「流行歌は知らないけれど、浪曲はよくやった。お酒の席とかでみんなよく披露した。」

??浪曲って??

「広沢虎造の次郎長伝とか流行って人気もすごかった。」



明治時代初期頃から始まつたもので、三下りの三味線を伴奏に用いて物語を節と啖呵(台詞)で演じる語り芸です。浪曲は他の芸能と違い百人浪曲師がいたら百通り節が違うといわれ、屋号や師匠の芸は受け継いでも自分自身の節を確立していくものであつたそうです。



《最近の歌で覚えた歌ってありますか?》

- ・瀬戸の恋歌:川中美幸
- ・命くれない:瀬川瑛子
- ・あばれ太鼓:坂本冬美
- ・矢切の渡し:細川たかし



大正末期ころから流れ出し、昭和初期に

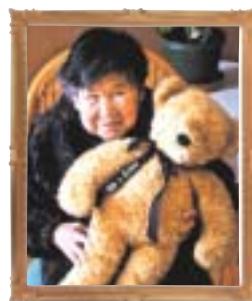
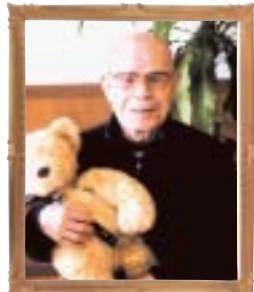
大ヒットした歌謡曲。

作曲者は鳥取春陽。バイオリンの弾き語りで街頭を回っているところをレコード会社の目に留まりレコードに吹き込まれ、覚えやすいメロディのため多くの人に愛唱されるようになりました。

<籠の鳥> 作詞:千野かほる、作曲:鳥取春陽

- 1 逢いたさ見たさに 恐さを忘れ
暗い夜道を ただ一人
- 2 逢いに来たのに なぜ出て逢わぬ
僕の呼ぶ声 忘れたか
- 3 あなたの呼ぶ声 忘れはせぬが
出るに出られぬ 籠の鳥
- 4 籠の鳥でも 智恵ある鳥は
人目忍んで 逢いに来る
- 5 人目忍べば 世間の人は
怪しい女と 指さん
- 6 怪しい女と 指さされても
誠心(まごころ) こめた仲じゅもの
- 7 指をさされちゃ 困るよ妾(わたし)
だから妾(わたし)は 籠の鳥
- 8 世間の人よ 笑わば笑え
共に恋した 仲じゅもの
- 9 共に恋した 二人が仲も
今は逢うさえ ままならぬ
- 10 ままならぬは 浮世の定め
無理に逢うのが 恋じゅもの
- 11 逢(お)うて話して 別れるときは
いつか涙が おちてくる
- 12 おちる涙は 真か嘘か
女心は わからない
- 13 嘘に涙は 出されぬものを
ほんに悲しい 籠の鳥

「もっとたくさんあつたはずなのに思い出せない。」「歌い出しさえすれば思い出すのに…」と言いながらも歌のメロディが口ぐちに出て、楽しい話を聞くことができました。



会話に出てきた、大正末期から昭和初期にかけて一世を風靡した大ヒット歌謡「籠の鳥」の歌詞をご紹介します。忘れてしまっていた方は思い出してみてください。知らない！聞いたことない！という方は、周りの知ってる方に歌ってもらってこれを機会に覚えてみてはいかがでしょうか？

みんなさんの写真をとるためにあたって…の内緒話
「写真を撮ります！いい顔してくださいね!!」と言えば言うほどなぜかどんどん強張る笑顔…普段の柔らかい表情を撮りたい！と取り出したのは、一緒に写る相棒。柔らかいクマさんを抱きしめると不思議と顔の緊張もほぐれて：ほらこんなにいい笑顔!!自慢の笑顔をもう一度ご覧下さい！

ケアハウス豊川彩幸の新しい職員を紹介します！



栄養士兼介護職員
金田知子さん

「はじめまして。

4月から豊川彩幸のケアハウスで働かせていただいてます。
金田知子です。

働き始めて5ヶ月経ちました。入居の方達の笑顔を見られることがとてもうれしいです。

分からぬことばかりでご迷惑おかけしますが、笑顔でがんばりたいと思いますので、よろしくお願ひします。」



平成21年3月20日挙式
ケアハウス豊川彩幸職員
安藤 未来さん

ご結婚おめでとう
ござります!!

栄養士・家族会だより

給食だより

4月1日から給食会社が口バスフードさんへかわりました。

口バスとは…?

「Lifestyles Of Health And Sustainability」つまり「健康で持続可能なライフスタイル」の略で、健康に気をつかいながら地球環境や自然保護にも配慮した生活を目指すとして、口バスフードは、そうした口バスな生活を、食を通じて支えることを目標にしています。

口バスの特徴

愛知県によるHACCP(原材料の受け入れから食品の出荷までの工程を厳格に管理し、安全性を保証するためのもの)の認定をいち早く取得し、そこで定められた手法にもとづく安全管理を徹底しており、「地産地消」にも取り組み、地元公設市場に仲介として入ることで新鮮な食材を仕入れ、提供しています。

減塩や素材そのものの味を引き出すために考案された、チルパックを使っての「真空調理技術」を取り入れたセントラルキッチンシステムを導入しています。

口バスフードの栄養士川合さんからの一言 「毎日愛情を込めて作っています。」

これからも口バスフードをよろしくお願いします。



ちょっと記事

6月から職員が食べる昼食メニューのみ選択ができる様になりました! (入所者の皆さんゴメンナサイ...) 通常メニューに加え、カレーや丼物中心のAメニュー、うどんやラーメン中心のBメニューから毎月、曜日代わりで選べます。ちなみにAのメニューはこんな感じでした。

	A	B
月	キーマカレー	台湾ラーメン
火	鶏マヨ丼	冷やし中華
水	豚丼	キツネうどん
木	三色丼	とんこつラーメン
金	カツカレー	タヌキそば



夏野菜カレー



とんこつラーメン

な・なんと! これだけ付いて 1食300円!!

家族会だより

家族会々長として永きにわたりご尽力いただきました田中重義様が、本年3月をもって退任されました。誠に有り難うございました。

後任の会長には種井映二様が就任され、家族会のますますの発展にご尽力いただけたこととなりました。

今後とも何卒よろしくお願い致します。

★お知らせ★ 日時

彩幸文化祭

平成21年10月3日(土)
○10時30分～15時

平成二十年度決算書の閲覧

平成二十年度決算書は、彩幸事務所にて閲覧することができます。

編集後記

今回は敬老の日にちなみ、特集“人生万歳”として編集しました。平均寿命も延び彩幸にも长寿をこえても元気でイキイキ暮らしている方が大勢います。
“敬老”でひとつくらうござきない、ひとりひとりの人生にスポットをあててみました。“老後”なんかじゃない、今も輝く皆さんの人生に万歳!